

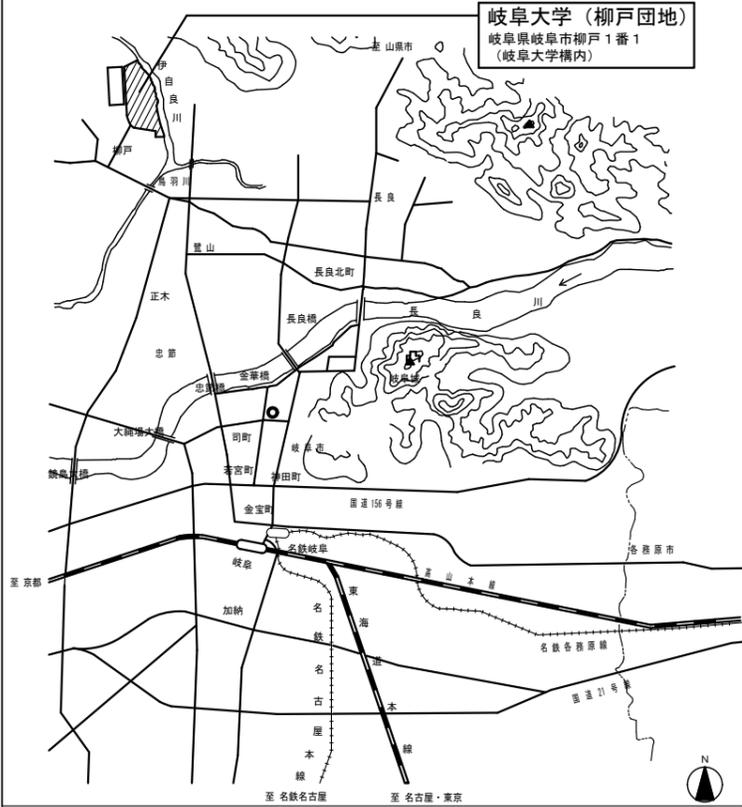
## 建築工事発注概要書

年	度	令和6・7年度		案内図・配置図等	別図による。
工 事 名	岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)Ⅱ期改修工事			そ の 他	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本工事には以下の内容を含む <ul style="list-style-type: none"> <li>・外構工事 一式</li> <li>・アスベスト除去工事(塗膜下地部、床仕上用接着剤) 一式</li> <li>・昇降機更新工事 一式</li> </ul> </li> <li>2. 本工事は改修範囲以外は教育・研究等で使用している建物であり、工事期間中も使用しながらの改修工事となる。 工事日程について監督職員と連絡を密にし、協議、調整すること。</li> <li>3. 財政法上の定めによる承認を得て工期延長した場合、現場着手は令和7年5月からとし、騒音を伴う工事については、夏休み期間中(令和7年8月7日(木)から令和7年9月30日(火))及び行政機関の休日に関する法律に定める休日に行うこと。</li> <li>4. 本工事範囲のEV、トイレについては工事期間の一定期間、利用者が使用できるようにすること。(別紙参照)</li> <li>5. 電気設備工事、機械設備工事は別途発注する。</li> </ol>
工 事 場 所	岐阜県岐阜市柳戸1番1(岐阜大学柳戸団地構内)				
完 成 期 限	令和7年3月31日(月) ただし財政法上の定めによる承認を得た後に令和8年3月31日(火)まで延長予定。 (概成工期は令和8年3月13日(金)とする)				
工 事 概 要	建 物 概 要	棟 名 称	教育学部校舎(A棟)		
		工 事 種 別	建築一式工事		
		構 造 ・ 階 数	SR7		
		建 築 面 積	1,475.00㎡		
		延 面 積	9,207.00㎡		
		改 修 延 床 面 積	4,790.00㎡		
	模 様 替 内 容		内外部全面改修		
	基 礎		—		
	主 な 外 部 仕 上 げ	屋 根	(既設)アスファルト防水+軽歩行用保護化粧板+一部改質アスファルトシート増し張り (改修)合成高分子系ルーフィングシート(断熱)		
		外 壁	(既設)複層塗材E (改修)防水型複層塗材E		
		建 具	(既設)アルミニウム製建具 (改修)アルミニウム製建具		
	主 な 内 部 仕 上 げ	床	(既設)ビニル床タイル (改修)ビニル床シート		
		内 壁	(既設)複層塗材E (改修)EP-G		
天 井		(既設)化粧石こうボード (改修)化粧石こうボード、岩綿吸音板			

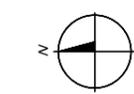
■ 工事期間EV,WC一般利用者スケジュール

項目		令和7年度												備考		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
教育学部 校舎A棟	全体工期	[Yellow bar from May to March]												・EV,WC一般利用に伴い廊下の動線確保を行うこと。 ・廊下等の工事に伴い一時的にEV,WCが一般利用できなくなる場合は該当フロアの上下階にて利用できるように監督職員と調整を行うこと。		
	6、7階	[White bar]														
	4、5階	※内部階段利用者共同利用														
		EV一般利用	[Green bar]					EV一般利用					[White bar]			
	1～3階	WC一般利用					[White bar]					WC一般利用			[Yellow bar]	
		EV一般利用	[Green bar]					EV一般利用					[White bar]			
	1～3階	WC一般利用					[White bar]					WC一般利用			[Yellow bar]	
		[White bar]					[White bar]					[White bar]			[White bar]	

案内図 no scale



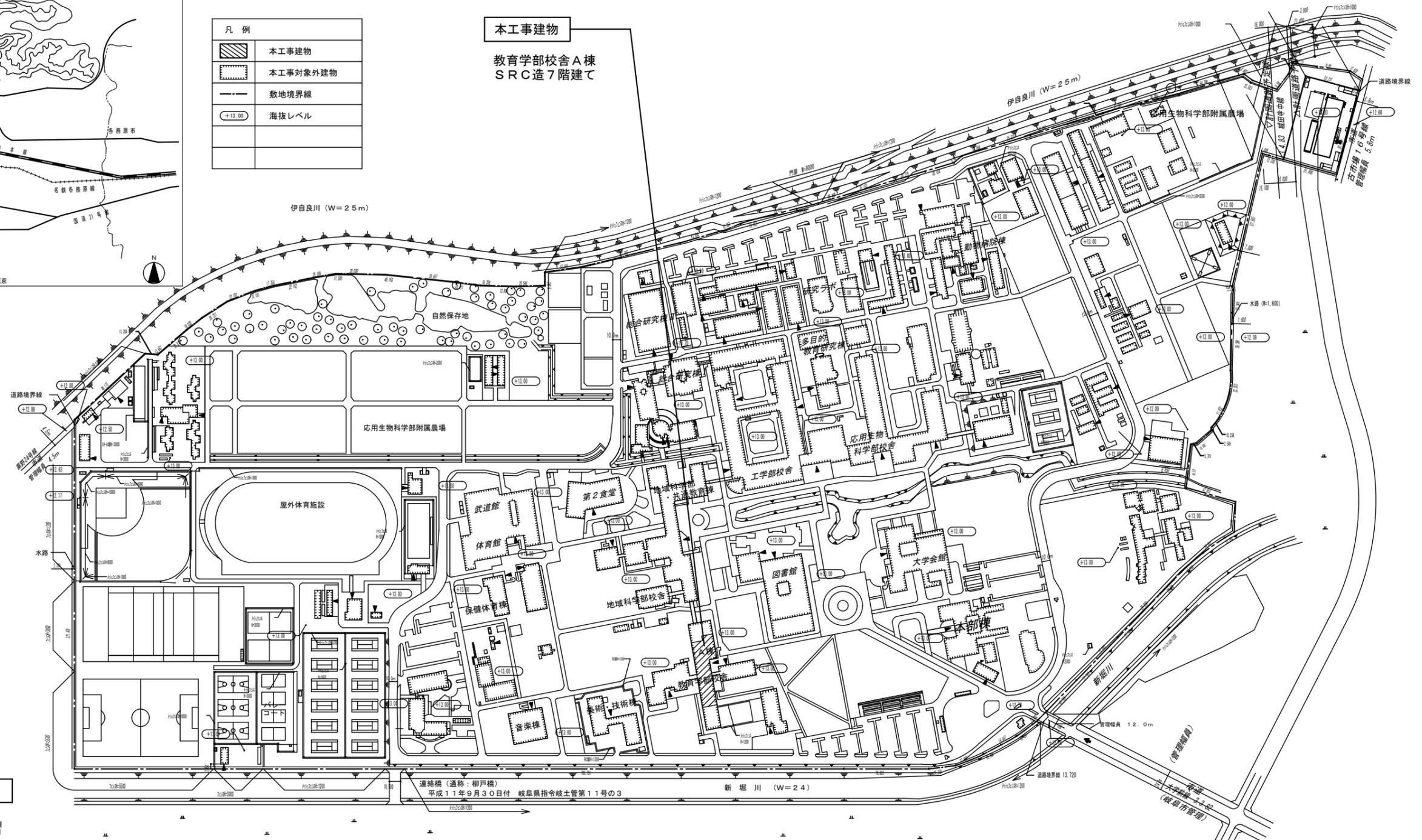
岐阜大学 (柳戸団地)  
岐阜県岐阜市柳戸1番1  
(岐阜大学構内)



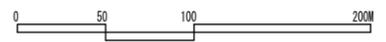
凡例	
	本工事建物
	本工事対象外建物
	敷地境界線
	海拔レベル

本工事建物

教育学部校舎A棟  
SRC造7階建て



柳戸団地配置図 S=1/2,000



株式会社 内藤建築事務所 名古屋事務所  
一級建築士 加藤洋光(登録274438)  
一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-3)11261号

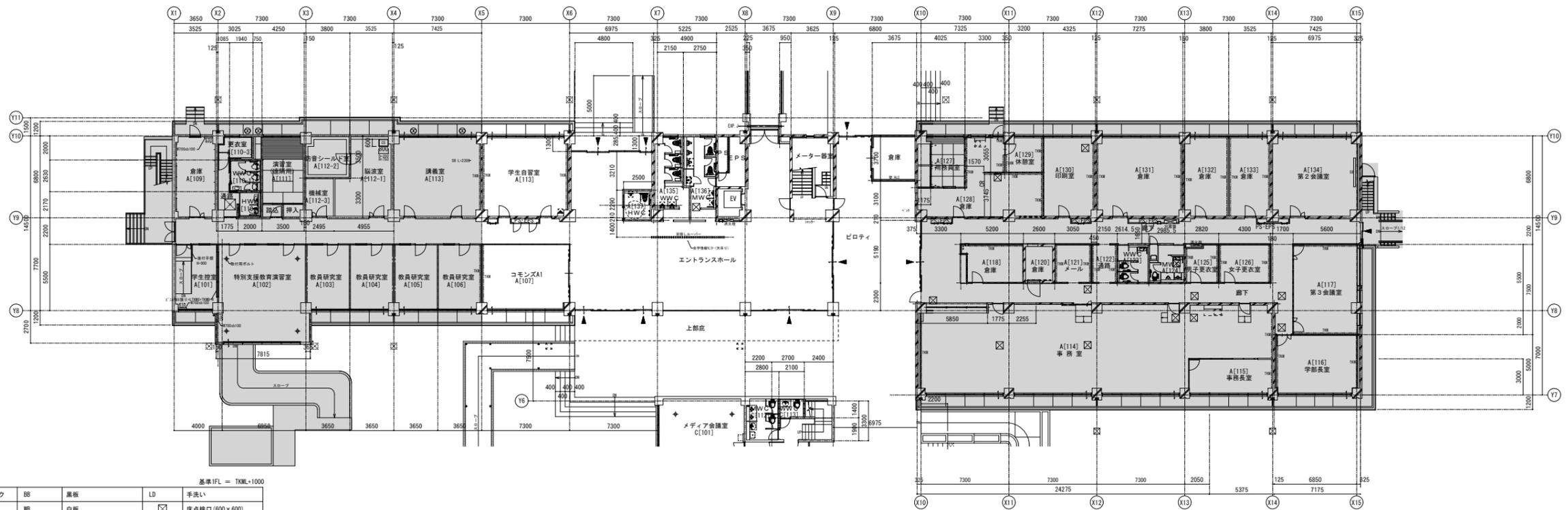
設計業務名  
岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)Ⅰ・Ⅱ期改修設計業務(建築)

主幹  
園田  
工事名  
岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)Ⅱ期改修工事  
国立大学法人 東海国立大学機構 岐阜大学

図面名称  
配置図・案内図  
縮尺  
(A1) 1/2000  
(A3) 1/4000

図面番号  
A-1  
令和6年度

1階平面図(改修後)

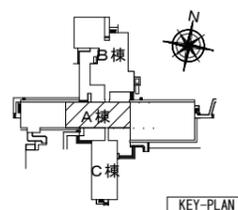
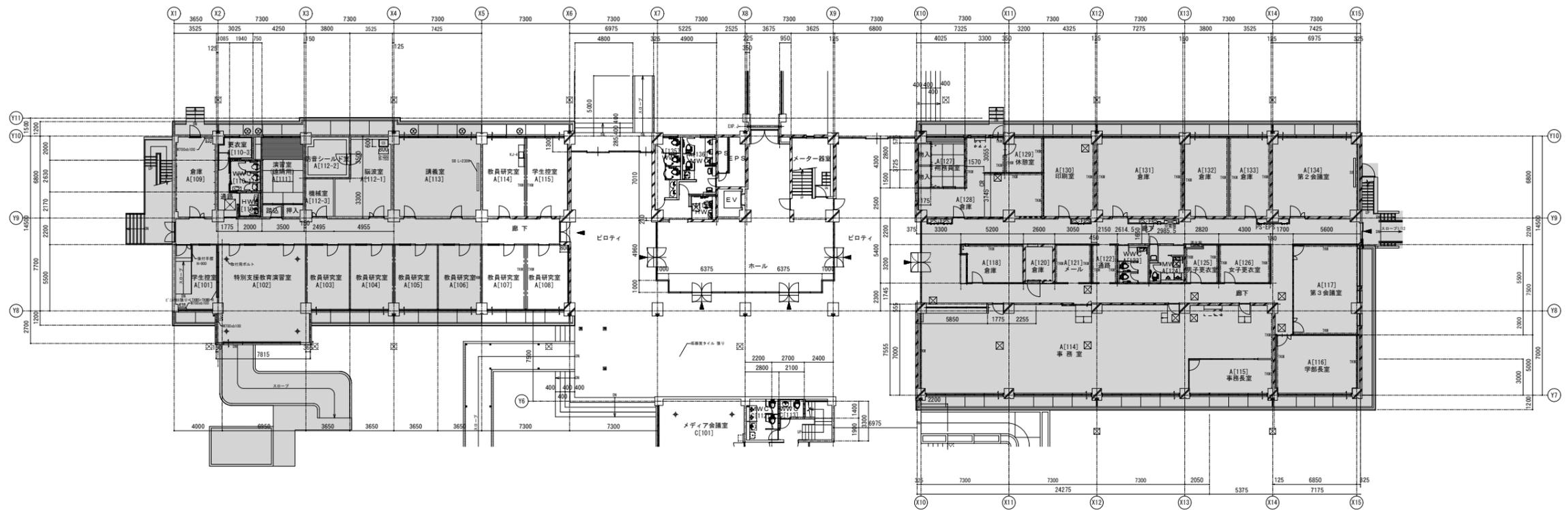


凡例

○	換気扇	コンクリートブロック	B8	黒板	LD	手洗い
TKM	面積 H=1880	軽鋼鉄骨間仕切 (ガラスウール入)	WB	白板	床点検口 (600×600)	
TKM(2段)	面積 H=1200, 2000	軽鋼鉄骨間仕切	SB	スクリーンボックス	排水枦	
TKM(3段)	対置面積 H=1900	CS	SK	S K 流し (洗面) パック用		
		CSS, TSL	KJ	ステンレス製既設流し	本工事範囲外を示す	
		鉄筋コンクリート	ST	人研テーブル	エキスパンション ジョイント	

基準IFL = TKML+1000

1階平面図(改修前)



株式会社 内藤建築事務所 名古屋事務所  
 一級建築士 加藤洋光(登録274438)  
 一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-3)11261号

設計業務名  
 岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)I・II期改修設計業務(建築)

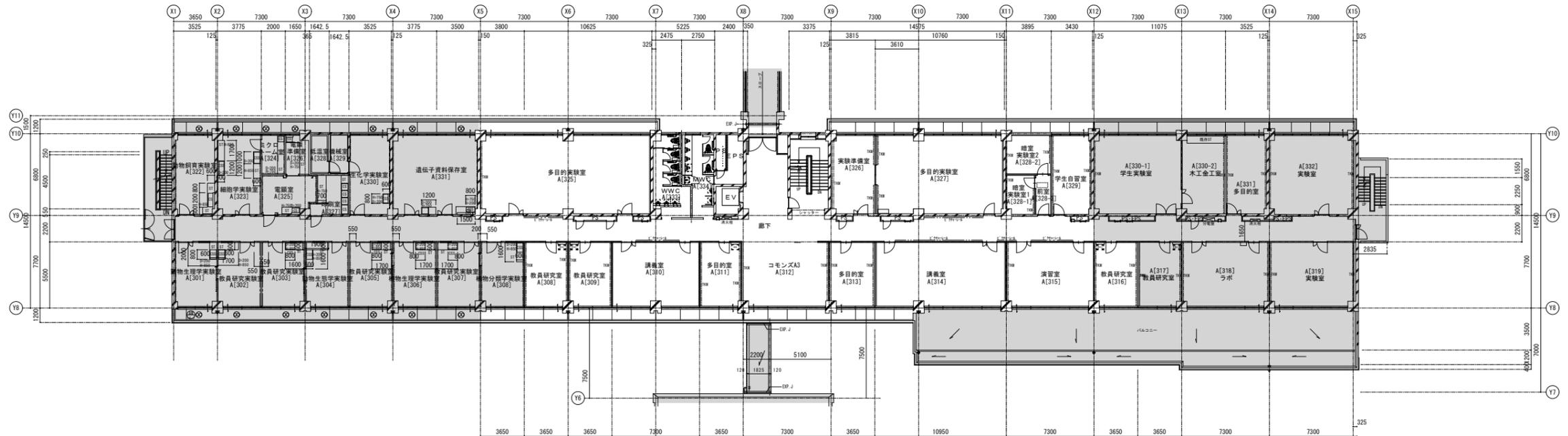
主幹  
 園田

工事名  
 岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)II期改修工事  
 東海国立大学機構 施設統括部

図面名称  
 1階平面図(改修前・後)  
 縮尺 (A1) 1/200  
 (A3) 1/400  
 図面番号  
 A-2  
 令和6年度



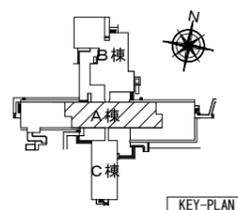
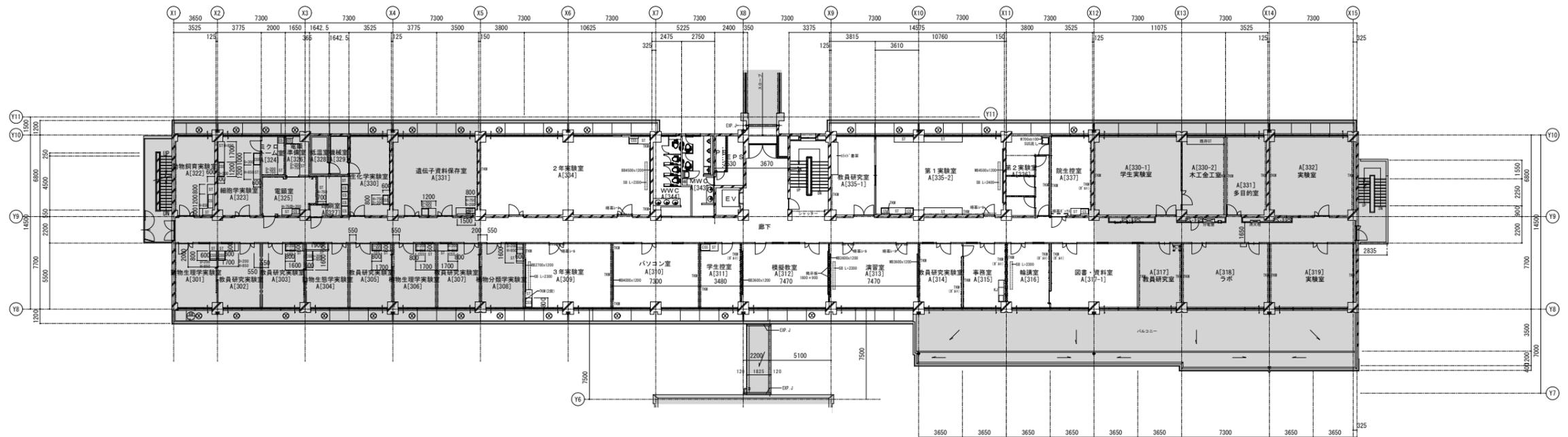
3階平面図(改修後)



凡例 基準IFL = GL+1000

○	換気扇	コンクリートブロック	BB	黒板	LD	手洗い
TKM	面積 H=1880	軽鋼骨間仕切 (ガラスール入)	WB	白板	床点検口 (600×600)	
TKM (2段)	面積 H=1200, 2000	軽鋼骨間仕切	SB	スクリーンボックス	排水枘	
TKM (S, B)	対置面積 H=1900	CS	SK	S K 流し (洗面) パック用		
		CSS, STL	KJ	ステンレス製既設流し		本工事範囲外を示す
		鉄筋コンクリート	ST	人研テーブル	EXP. J	エキスパンション ジョイント

3階平面図(改修前)



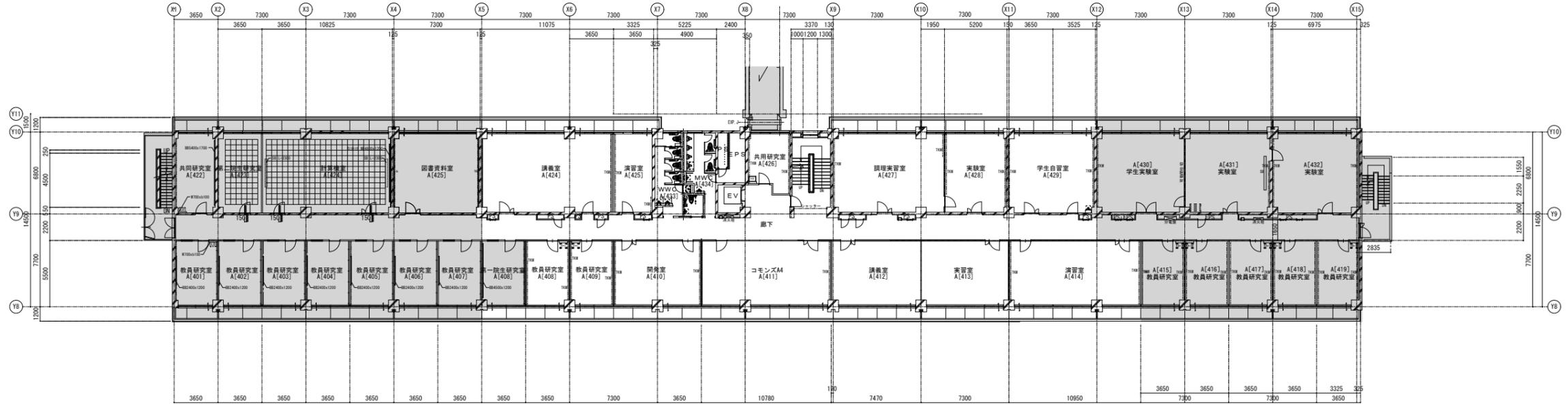
株式会社 内藤建築事務所 名古屋事務所  
 一級建築士 加藤洋光(登録274438)  
 一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-3)11261号

設計業務名  
 岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)I・II期改修設計業務(建築)

主幹  
 園田  
 工事名  
 岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)II期改修工事  
 東海国立大学機構 施設統括部

図面番号  
 A-4  
 図面名称  
 3階平面図(改修前・後)  
 縮尺  
 (A1) 1/200  
 (A3) 1/400  
 令和6年度

4階平面図(改修後)

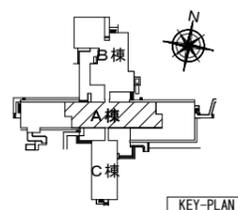
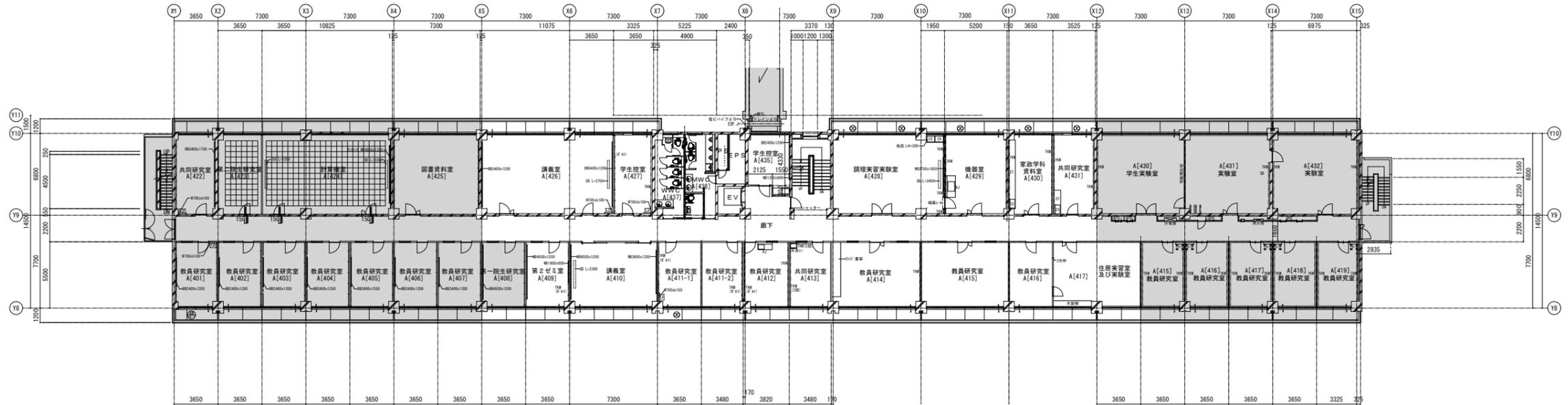


凡例

○	換気扇	コンクリートブロック	BB	黒板	LD	手洗い
TKM	面鏡 H=1880	軽量鉄骨間仕切 (ガラスウール入)	WB	白板	床点検口 (600×600)	
TKM(2段)	面鏡 H=1200, 2000	軽量鉄骨間仕切	SB	スクリーンボックス	排水枦	
TKM(3.5)	射影面鏡 H=1900	CS	SK	S K 流し (洗面) パック用		
		CSS, STL	KJ	ステンレス製既設流し		本工事範囲外を示す
		ST	EXP, J	エクスパンション ジョイント		

基準IFL = GL+1000

4階平面図(改修前)



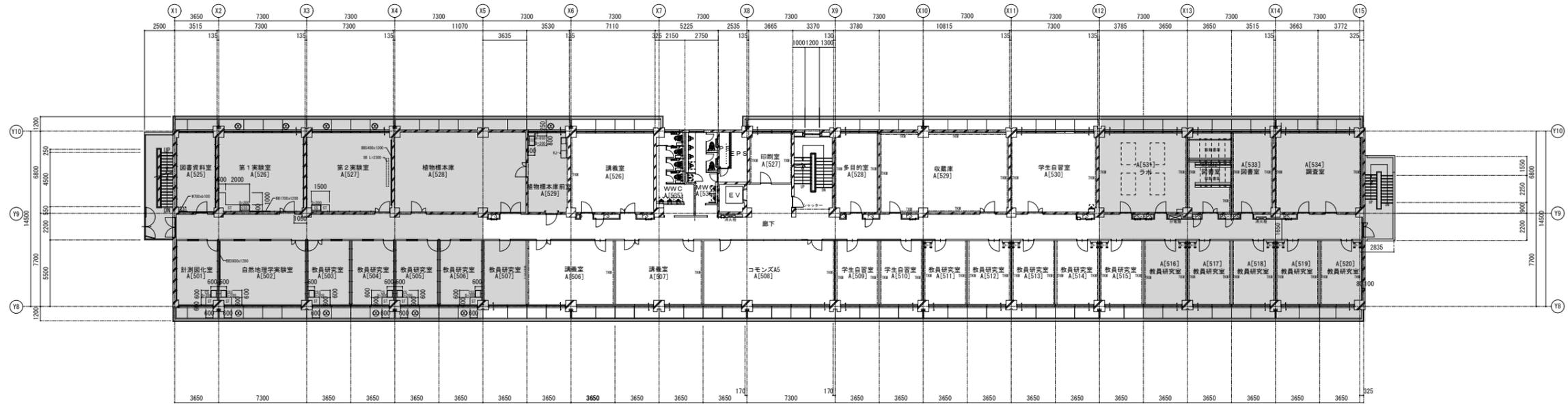
株式会社 内藤建築事務所 名古屋事務所  
 一級建築士 加藤洋光(登録274438)  
 一級建築士事務所 愛知県知事登録(い-3)11261号

設計業務名  
 岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)Ⅰ・Ⅱ期改修設計業務(建築)

主幹  
 工事名  
 岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)Ⅱ期改修工事  
 東海国立大学機構 施設統括部

図面名称  
 4階平面図(改修前・後)  
 縮尺  
 (A1) 1/200  
 (A3) 1/400  
 図面番号  
 A-5  
 令和6年度

5階平面図(改修後)

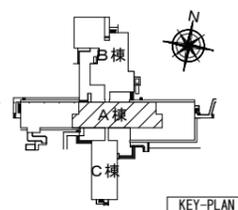
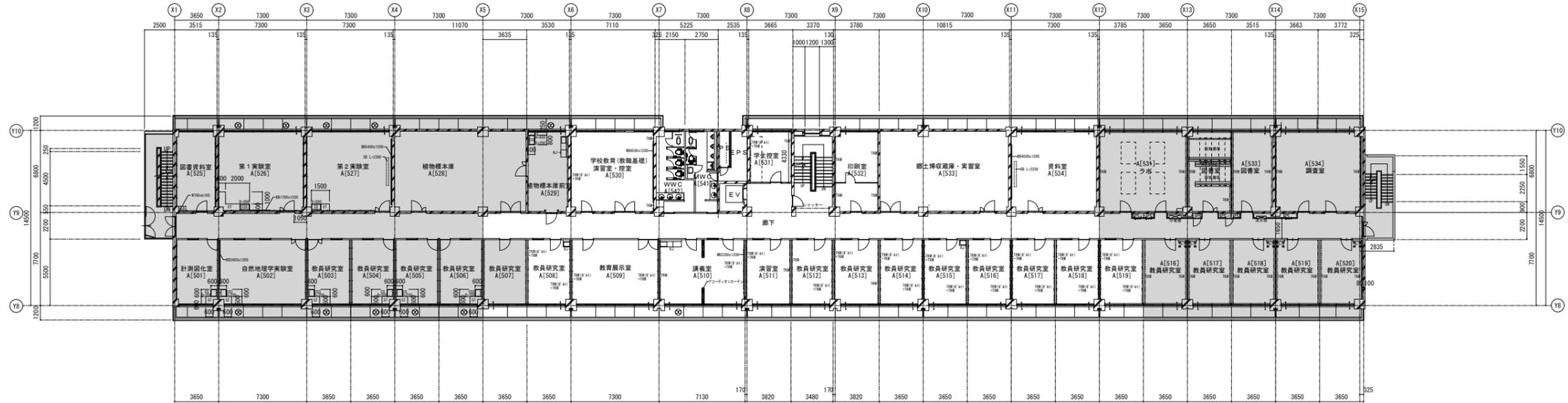


凡例

○	換気扇	コンクリートブロック	BB	床板	LD	手洗い
TKM	面積 H=1880	軽鋼骨間仕切 (ガラスウール入)	WB	白板	床	床面積 (600×600)
TKM(2段)	面積 H=1200, 2000	軽鋼骨間仕切	SB	スクリーンボックス	排水	排水
TKM(3段)	面積 H=1900	CS	SK	S K 流し (洗面) バック用		
	耐震面積 H=1900	CSS	KJ	ステンレス製既設流し		本工事範囲外を示す
	鉄筋コンクリート	ST	EXP. J	エクスパンション ジョイント		

基準IFL = GL+1000

5階平面図(改修前)



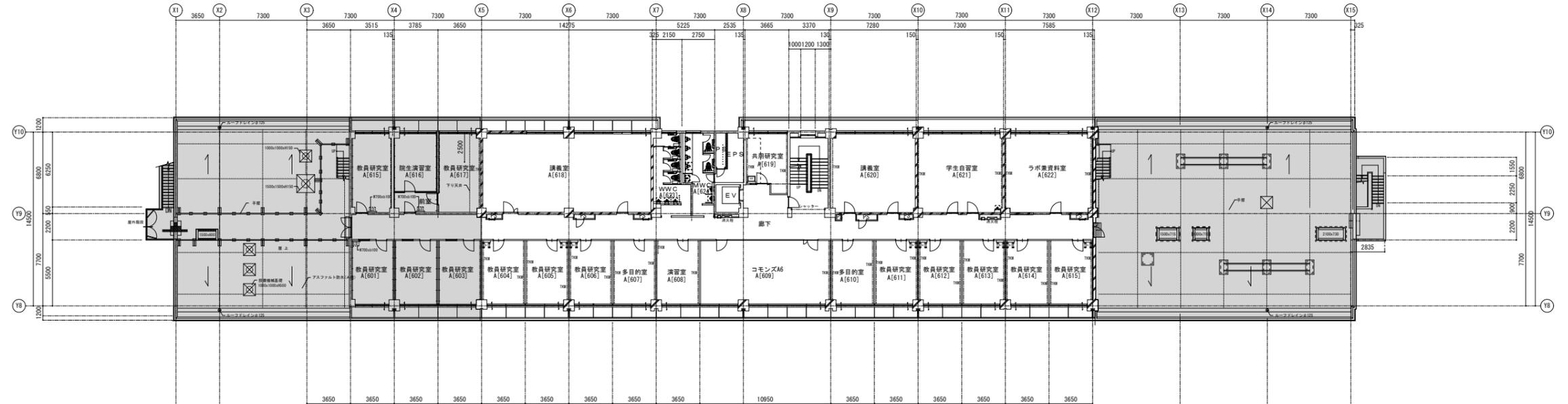
株式会社 内藤建築事務所 名古屋事務所  
 一級建築士 加藤洋光(登録274438)  
 一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-3)11261号

設計業務名  
 岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)Ⅰ・Ⅱ期改修設計業務(建築)

主幹  
 園田  
 工事名  
 岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)Ⅱ期改修工事  
 東海国立大学機構 施設統括部

図面番号  
 A-6  
 図面名称  
 5階平面図(改修前・後)  
 縮尺  
 (A1) 1/200  
 (A3) 1/400  
 令和6年度

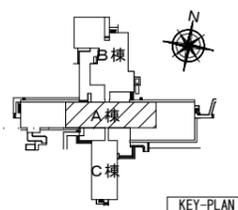
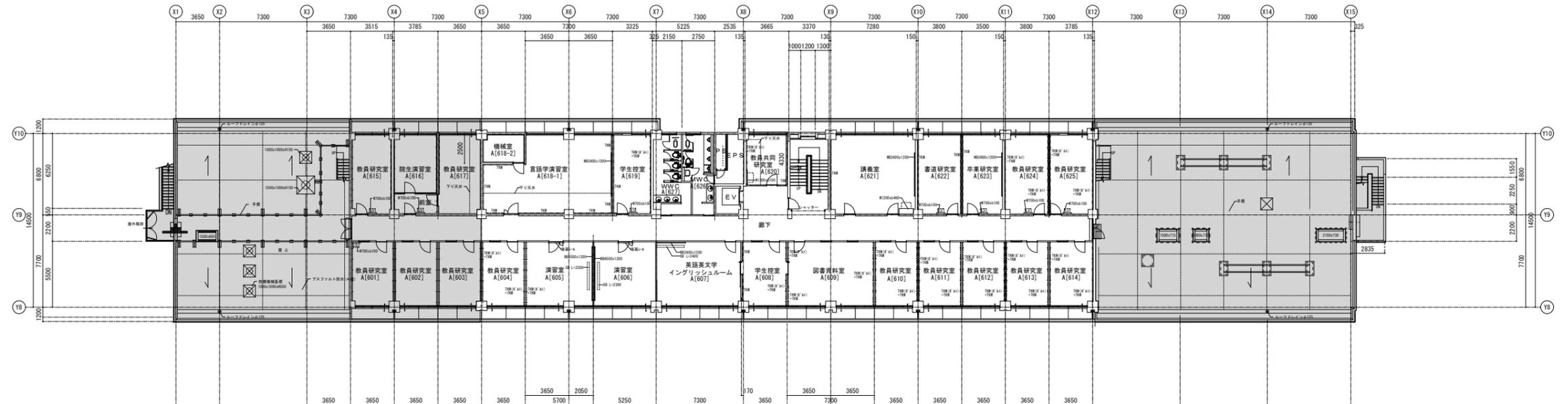
6階平面図(改修後)



凡例

○	換気扇	コンクリートブロック	BB	黒板	LD	手洗い
TKM	面鏡 H=1880	軽量鉄骨間仕切 (ガラスウール入)	WB	白板	床点検口 (600×600)	
TKM(2段)	面鏡 H=1200, 2000	軽量鉄骨間仕切	SB	スクリーンボックス		排水枘
TKM(3.5段)	射影面鏡 H=1900	CS	SK	S K 流し (洗面) パック用		
		CSS	KJ	ステンレス製既製流し		本工程範囲外を示す
		ST	EXP. J	エキスパンションジョイント		

6階平面図(改修前)



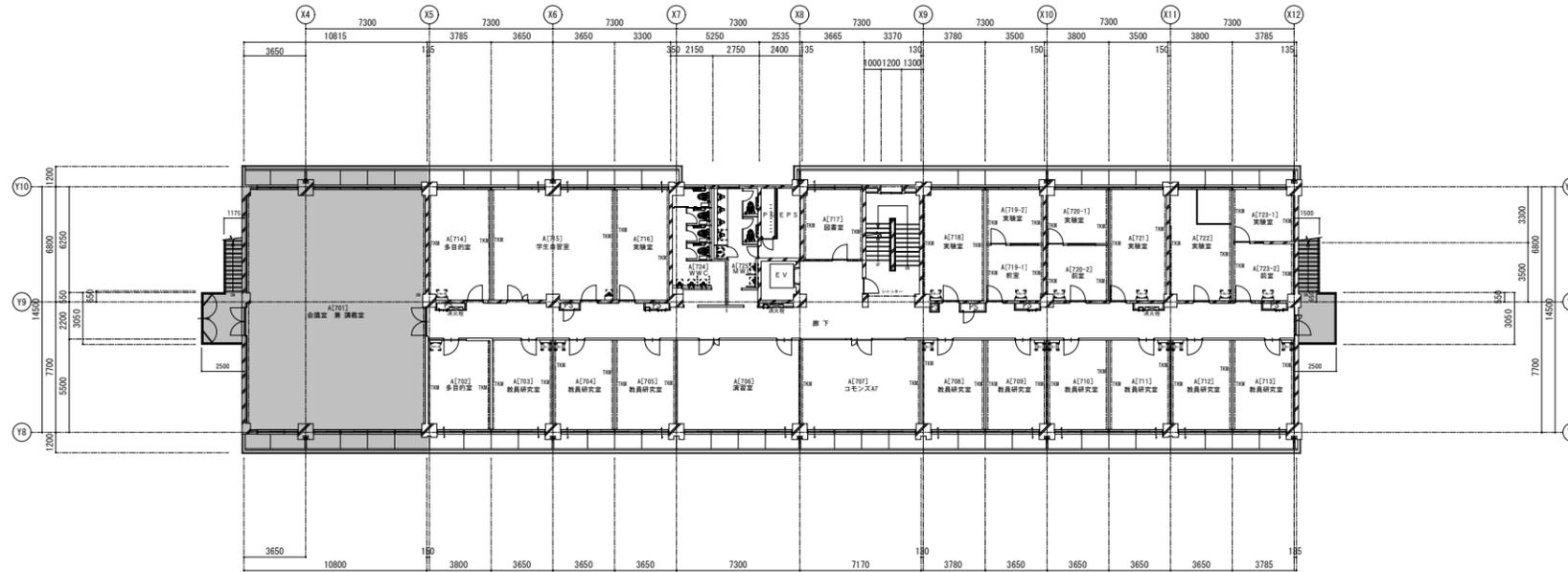
株式会社 内藤建築事務所 名古屋事務所  
 一級建築士 加藤洋光(登録274438)  
 一級建築士事務所 愛知県知事登録(い-3)11261号

設計業務名  
 岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)Ⅰ・Ⅱ期改修設計業務(建築)

主幹  
 工事名  
 岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)Ⅱ期改修工事  
 園田  
 東海国立大学機構 施設統括部

図面名称  
 6階平面図(改修前・後)  
 縮尺  
 (A1) 1/200  
 (A3) 1/400  
 図面番号  
 A-7  
 令和6年度

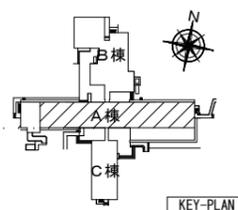
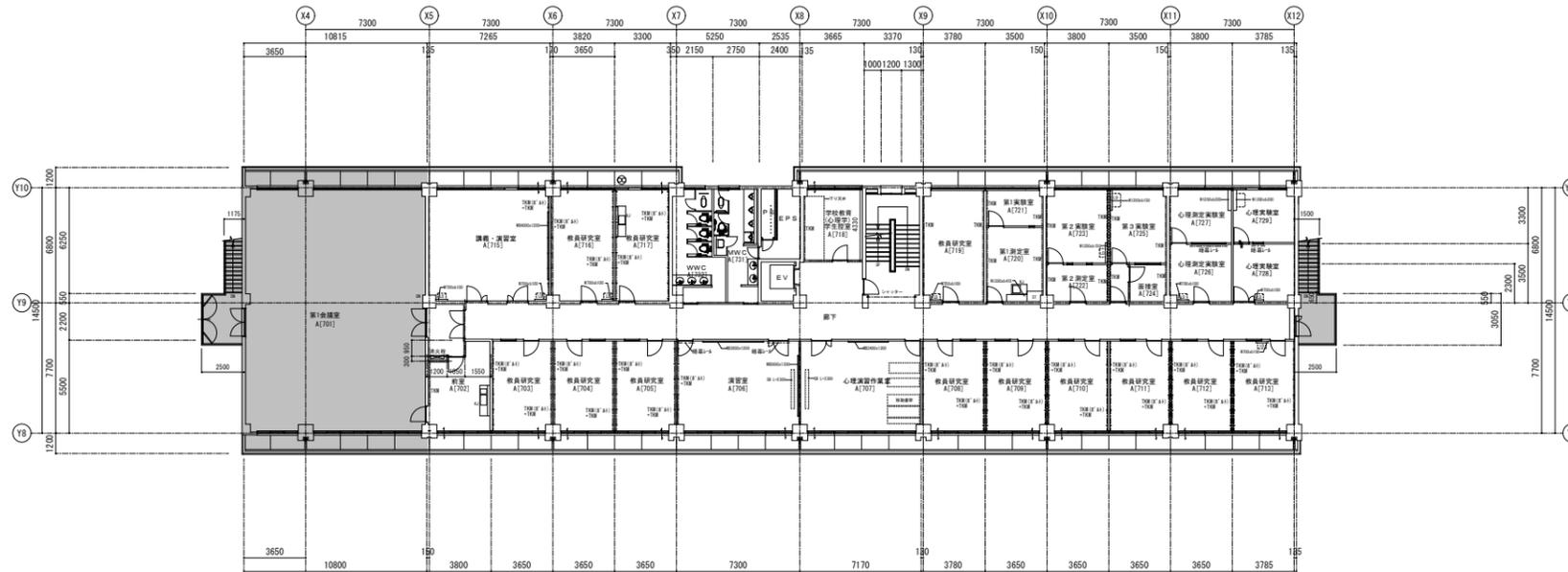
7階平面図(改修後)



凡例

⊙	換気扇	コンクリートブロック	B8	床板	LD	手洗い
TKM	面鏡 H=1880	軽量鉄骨間仕切 (ガラスウール入)	WB	白板	床点検口 (600×600)	
TKM(2段)	面鏡 H=1200, 2000	軽量鉄骨間仕切	SB	スクリーンボックス	排水枘	
TKM(4.5段)	対面鏡 H=1900	CS	SK	S K 流し (洗面) バック用		
		CSS	KJ	ステンレス製既設流し	本工事範囲外を示す	
		ST	EXP. J	エキスパンションジョイント		

7階平面図(改修前)



株式会社 内藤建築事務所 名古屋事務所  
 一級建築士 加藤洋光(登録274438)  
 一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-3)11261号

設計業務名  
 岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)Ⅰ・Ⅱ期改修設計業務(建築)

主幹  
 園田

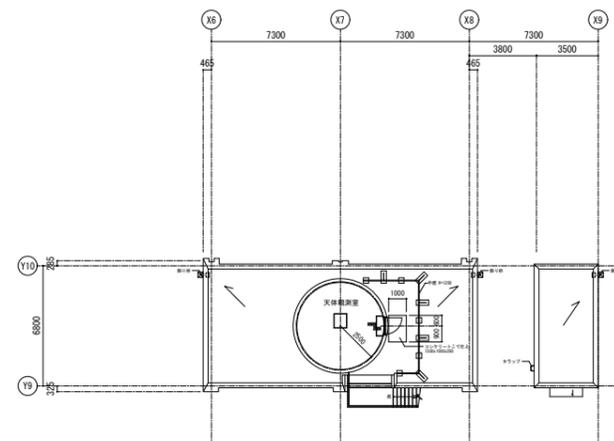
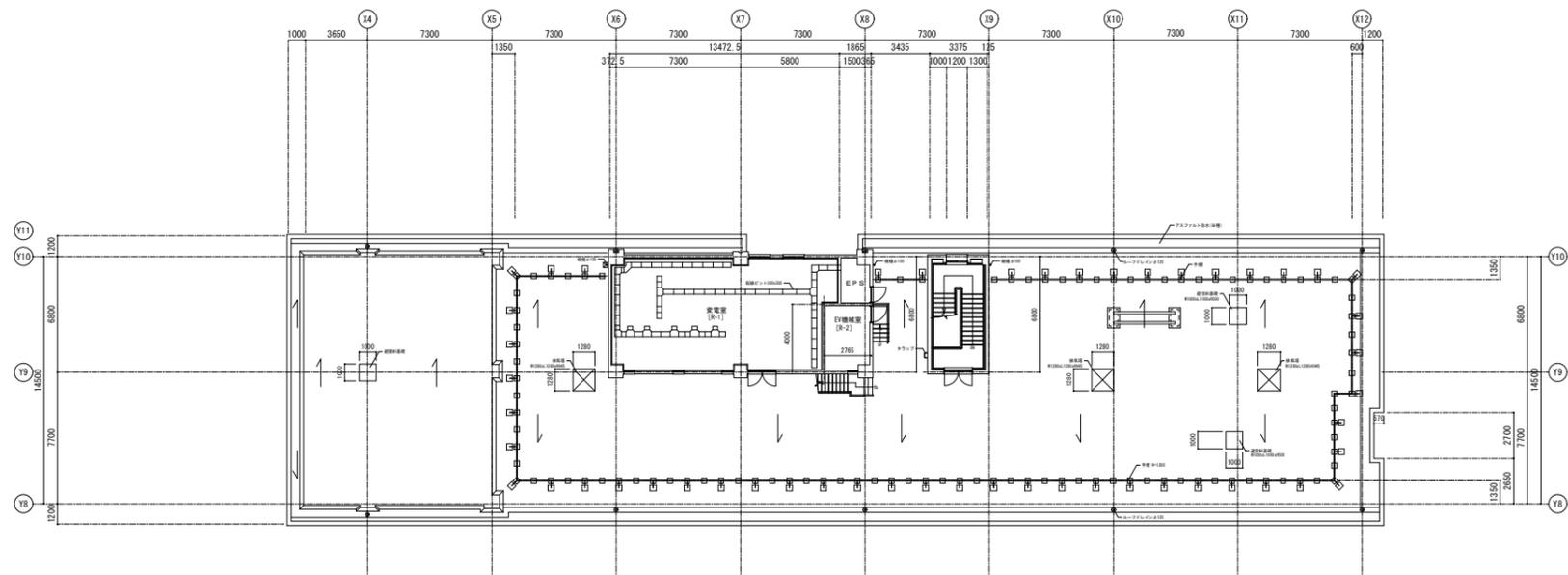
工事名  
 岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)Ⅱ期改修工事  
 東海国立大学機構 施設統括部

図面名称  
 7階平面図(改修前・後)

縮尺  
 (A1) 1/200  
 (A3) 1/400

図面番号  
 A-8  
 令和6年度

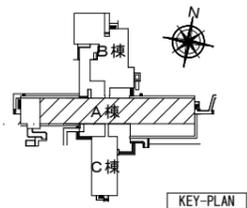
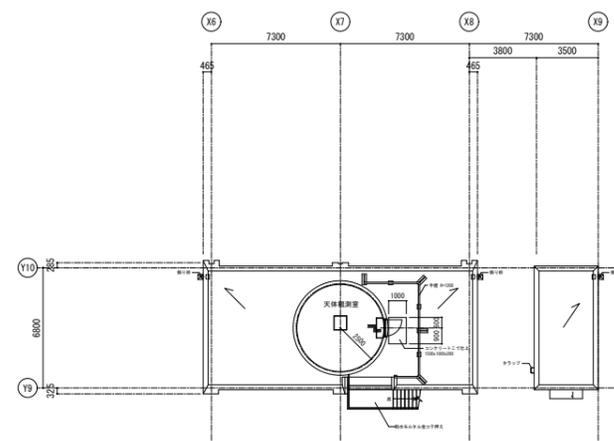
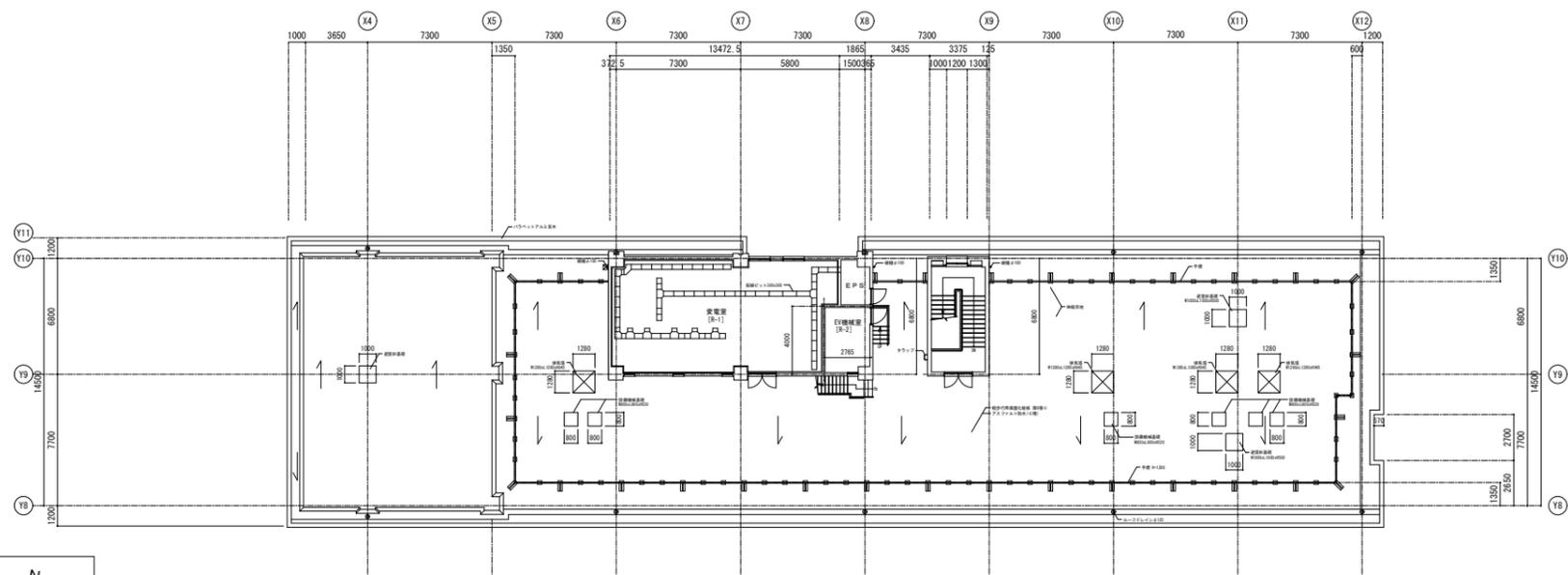
RF 1階・2階平面図(改修後)



凡例

⊙	換気扇	コンクリートブロック	B8	黒板	LD	手洗い
TKM	面鏡 H=1880	軽鋼鉄骨間仕切 (ガラスウール入)	WB	白板	床点検口 (600×600)	
TKM (2段)	面鏡 H=1200, 2000	軽鋼鉄骨間仕切	SB	スクリーンボックス	排水枦	
TKM (S, B)	対面面鏡 H=1900	CS	SK	S K 流し (洗面) パック用		
		CSS	KJ	ステンレス製既製流し	本工事範囲外を示す	
		鉄筋コンクリート	EXP. J	エクスパンション ジョイント		

RF 1階・2階平面図(改修前)



株式会社 内藤建築事務所 名古屋事務所  
 一級建築士 加藤洋光(登録274438)  
 一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-3)11261号

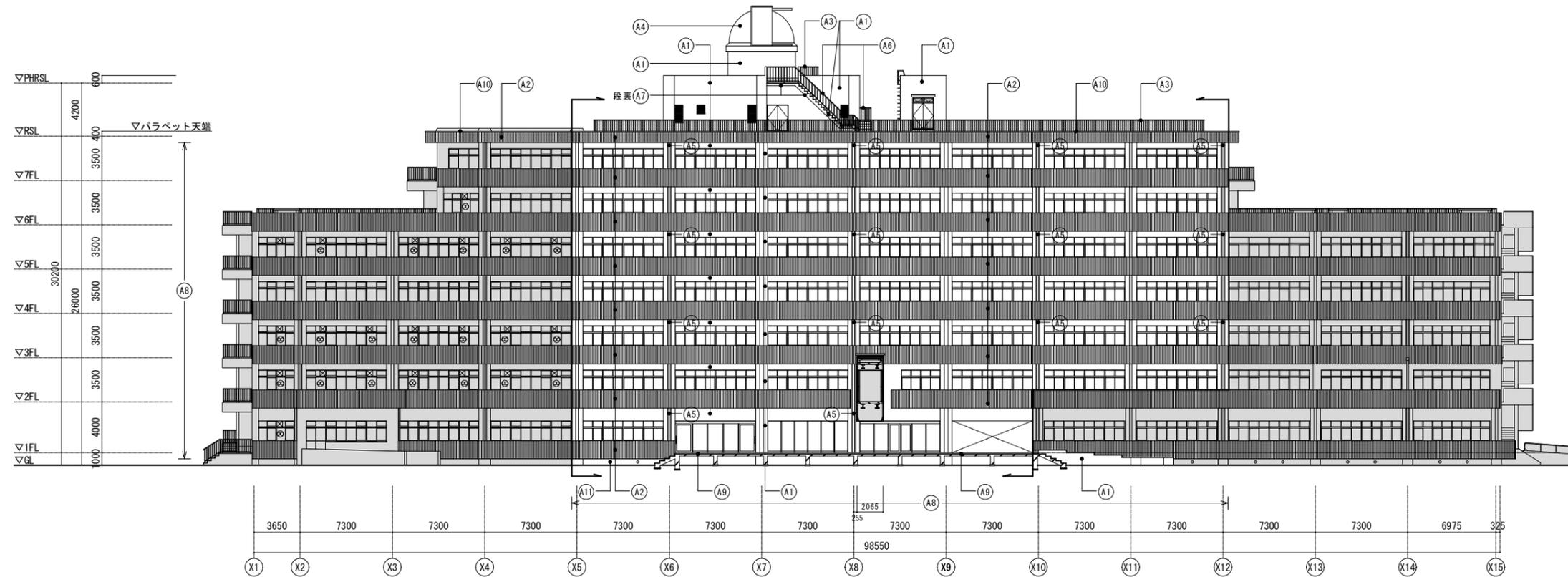
設計業務名  
 岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)I・II期改修設計業務(建築)

主幹  
 園田  
 工事名  
 岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)I期改修工事  
 東海国立大学機構 施設統括部

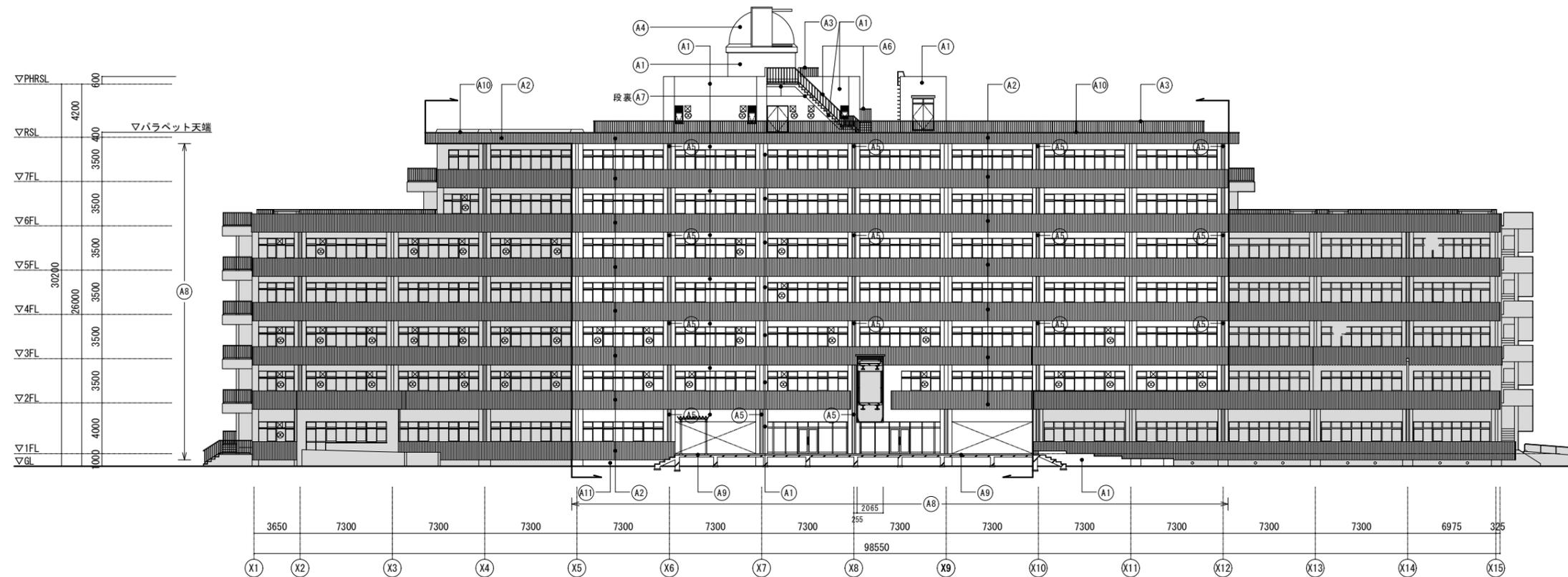
図面名称  
 RF 1階・2階平面図(改修前・後)  
 縮尺  
 (A1) 1/200  
 (A3) 1/400

図面番号  
 A-9  
 令和6年度

南立面図(改修後)

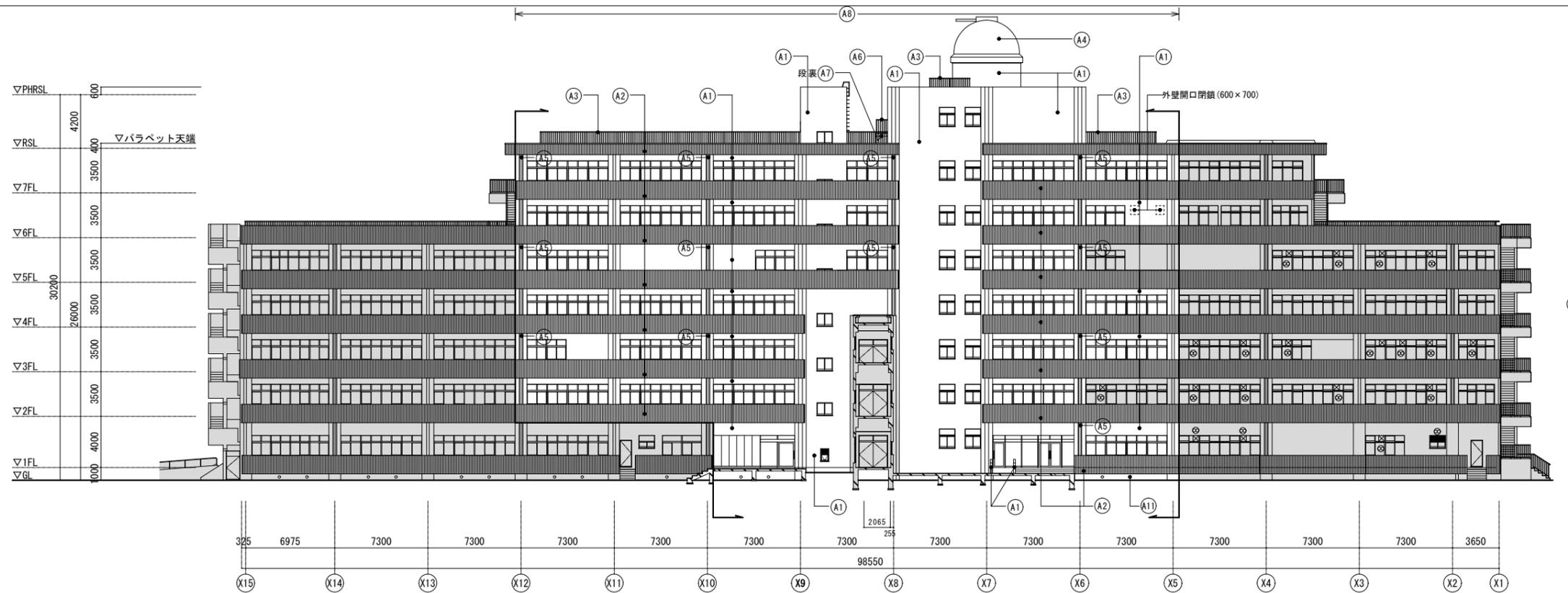


南立面図(改修前)

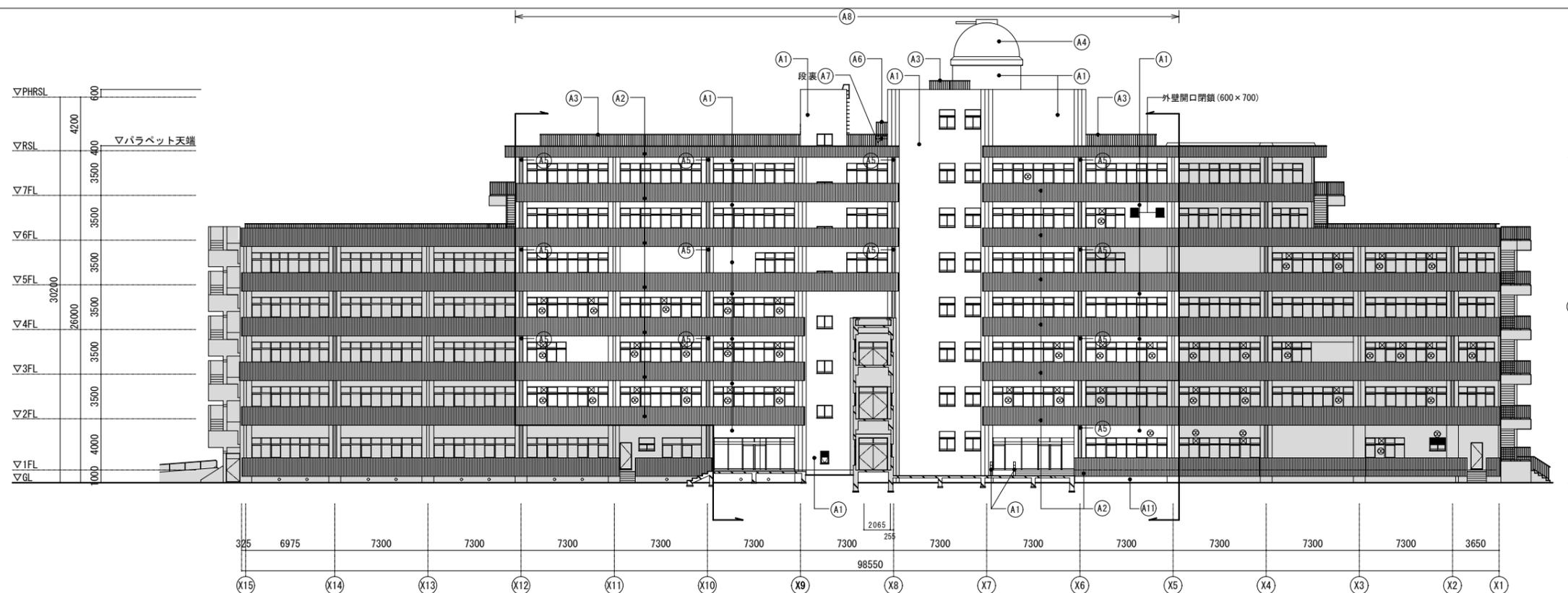


凡例	①	既設 改修後	コンクリート打放し(既存のまま)+ 複層模様塗材 撤去 集じん装置付きディスクグラインダー工法+ 防水型複層塗材E 新設	③	既設 改修後	手摺 鋼製 SOP 撤去 手摺 鋼製 DP 新設	⑤	既設 改修後	FRP製φ100(PH階), φ125 撤去 カラー硬質ポリ塩化ビニル管φ100(PH階), φ125 新設	⑦	既設 改修後	コンクリート打放し(既存のまま)+ 複層模様塗材 撤去 集じん装置付きディスクグラインダー工法+ 下地補修+外装薄塗材S 新設	⑨	既設 改修後	磁器質100角タイル張り 撤去 磁器質100角タイル張り 新設	⑪	既設 改修後	床下換気口 硬質塩化ビニル管φ100撤去 床下換気口 硬質塩化ビニル管φ100新設	別途工事範囲を示す
	②	既設 改修後	鋼製型枠コンクリート打放し(既存のまま)+複層模様塗材 撤去 ウォータージェット工法洗浄+ 防水型複層塗材E 新設	④	既設 改修後	ステンレス板(SUS304)磨き 0.3mm(スリット扉部 0.4mm) 風船張り撤去(耐水合板t4.0+防水用7A7#t7.6+t17kg共) ステンレス板(SUS304)磨き 0.3mm(スリット扉部 0.4mm) 風船張り新設(耐水合板t4.0+防水用7A7#t7.6+t17kg共)	⑥	既設 改修後	手摺 鋼製 SOP(既存のまま) 手摺 鋼製 DP 塗替え	⑧	既設 改修後	防鳥ネット(樹脂ネット(取付金物共)) 撤去 ※北面のみ 防鳥ネット(高耐候性樹脂ネット(取付金物共)) 新設	⑩	既設 改修後	アルミ製立木 撤去 アルミ製立木 新設				
株式会社 内藤建築事務所 名古屋事務所 一級建築士 加藤洋光(登録274438) 一級建築士事務所 愛知県知事登録(い-3)11261号			設計業務名 岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)Ⅰ・Ⅱ期改修設計業務(建築)			主幹 園田			工事名 岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)Ⅱ期改修工事 東海国立大学機構 施設統括部			図面 名称 縮尺 南立面図(改修前・後) (A1) 1/200 (A3) 1/400			図面番号 A-10 令和6年度				

北立面図(改修後)



北立面図(改修前)



凡例	①	既設 改修後	コンクリート打放し(既存のまま)+ 複層模様塗材 撤去 集じん装置付きディスクグラインダー工法+ 防水型複層塗材E 新設	③	既設 改修後	手摺 鋼製 SOP 撤去 手摺 鋼製 DP 新設	⑤	既設 改修後	FRP製φ100(PH階), φ125 撤去 カラー硬質ポリ塩化ビニル管φ100(PH階), φ125 新設	⑦	既設 改修後	コンクリート打放し(既存のまま)+ 複層模様塗材 撤去 集じん装置付きディスクグラインダー工法+ 下地補修+外装薄塗材S 新設	⑨	既設 改修後	磁器質100角タイル張り 撤去 磁器質100角タイル張り 新設	⑪	既設 改修後	床下換気口 硬質塩化ビニル管φ100撤去 床下換気口 硬質塩化ビニル管φ100新設	別途工事範囲を示す
	②	既設 改修後	鋼製型枠コンクリート打放し(既存のまま)+複層模様塗材 撤去 ウォータージェット工法洗浄+ 防水型複層塗材E 新設	④	既設 改修後	ステンレス板(SUS304)磨き 0.3mm(スリット部部 0.4mm) 風船張り撤去(耐水合板t4.0+防水用7A7#t7.6+t17kg共) ステンレス板(SUS304)磨き 0.3mm(スリット部部 0.4mm) 風船張り新設(耐水合板t4.0+防水用7A7#t7.6+t17kg共)	⑥	既設 改修後	手摺 鋼製 SOP(既存のまま) 手摺 鋼製 DP 塗替え	⑧	既設 改修後	防鳥ネット(樹脂ネット(取付金物共)) 撤去 ※北面のみ 防鳥ネット(高耐候性樹脂ネット(取付金物共)) 新設	⑩	既設 改修後	アルミ製立木 撤去 アルミ製立木 新設				

株式会社 内藤建築事務所 名古屋事務所  
一級建築士 加藤洋光(登録274438)  
一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-3)11261号

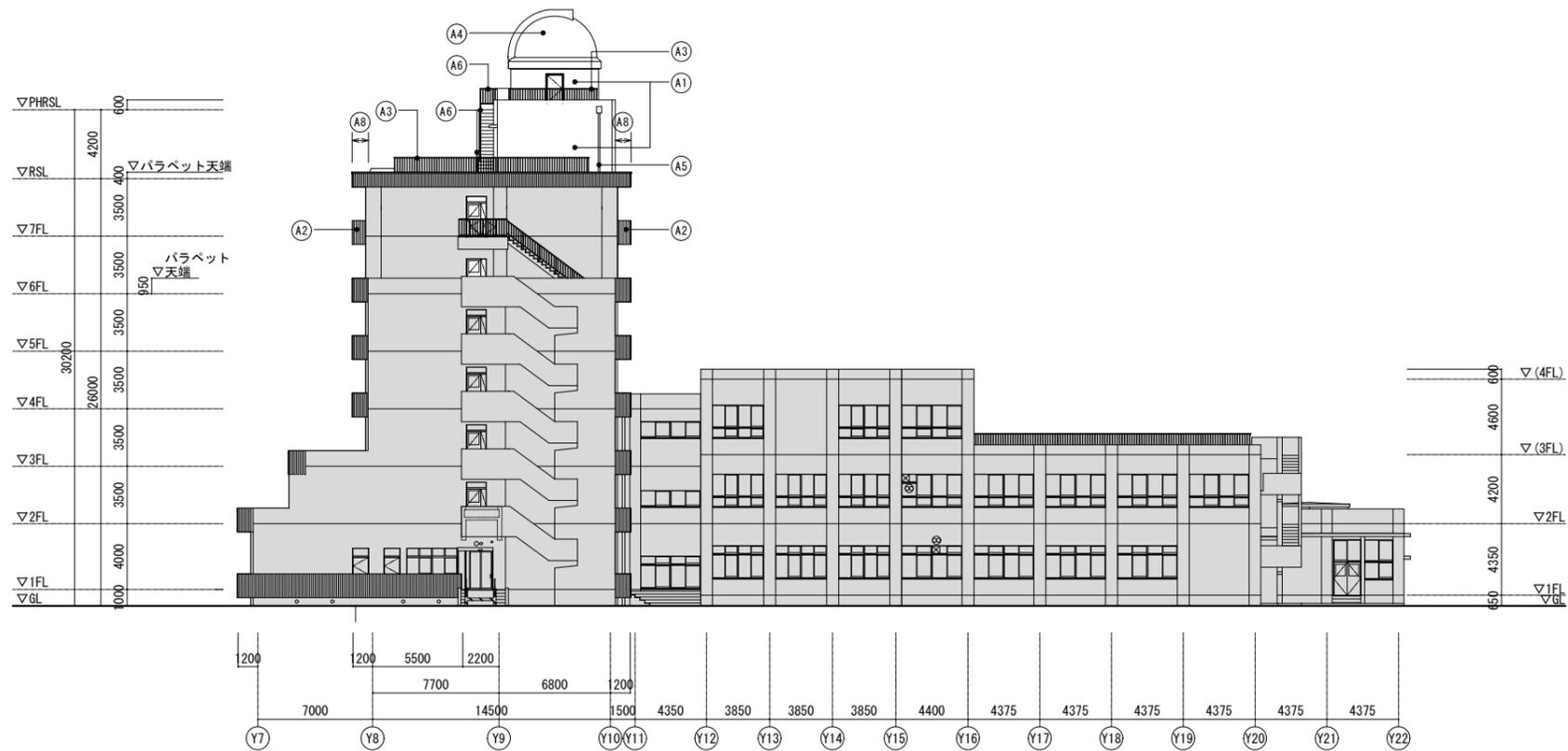
設計業務名  
岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)Ⅰ・Ⅱ期改修設計業務(建築)

主幹  
園田  
工事名  
岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)Ⅱ期改修工事  
東海国立大学機構 施設統括部

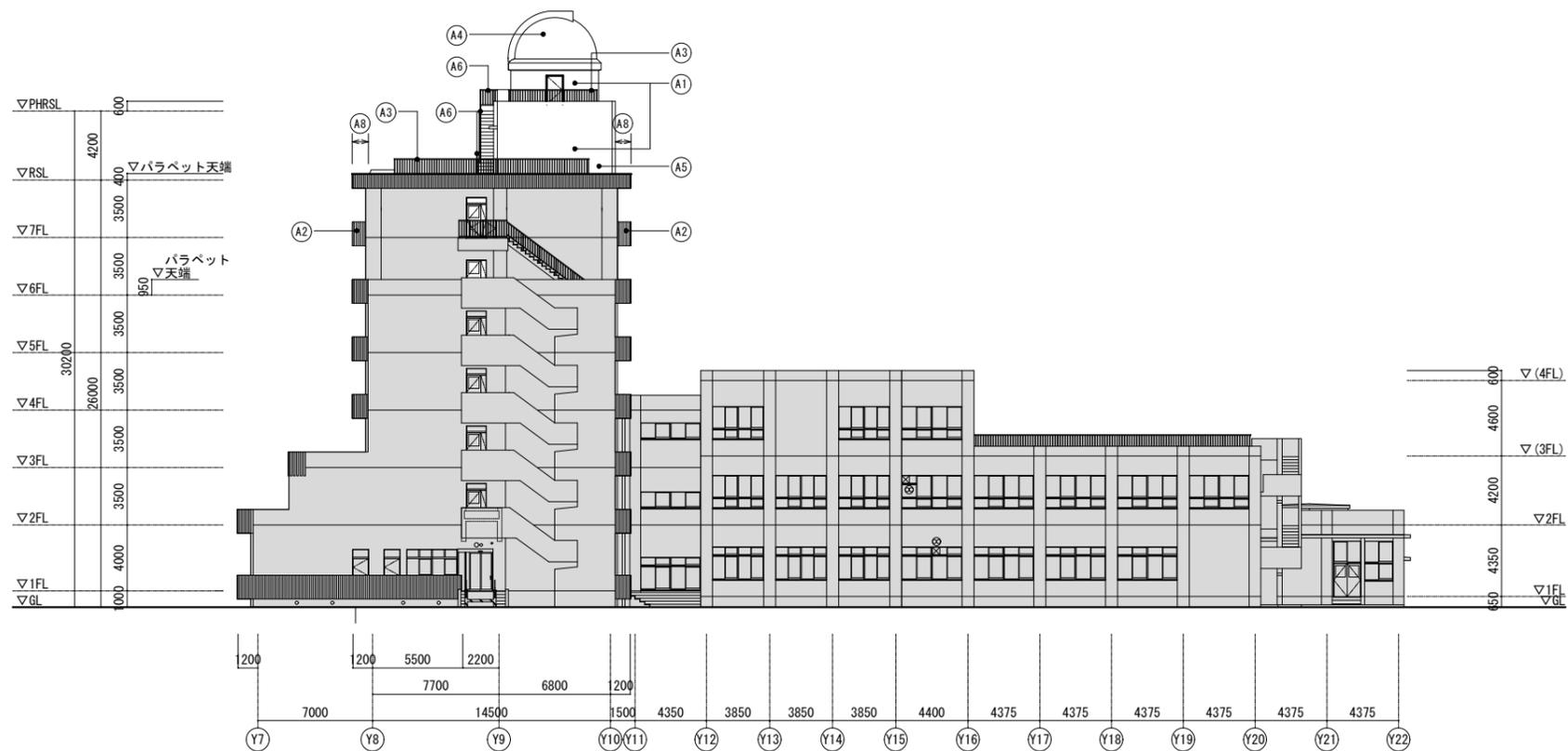
図面名称  
北立面図(改修前・後)  
縮尺  
(A1) 1/200  
(A3) 1/400

図面番号  
A-11  
令和6年度

東立面図(改修前)

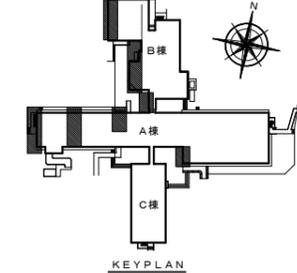
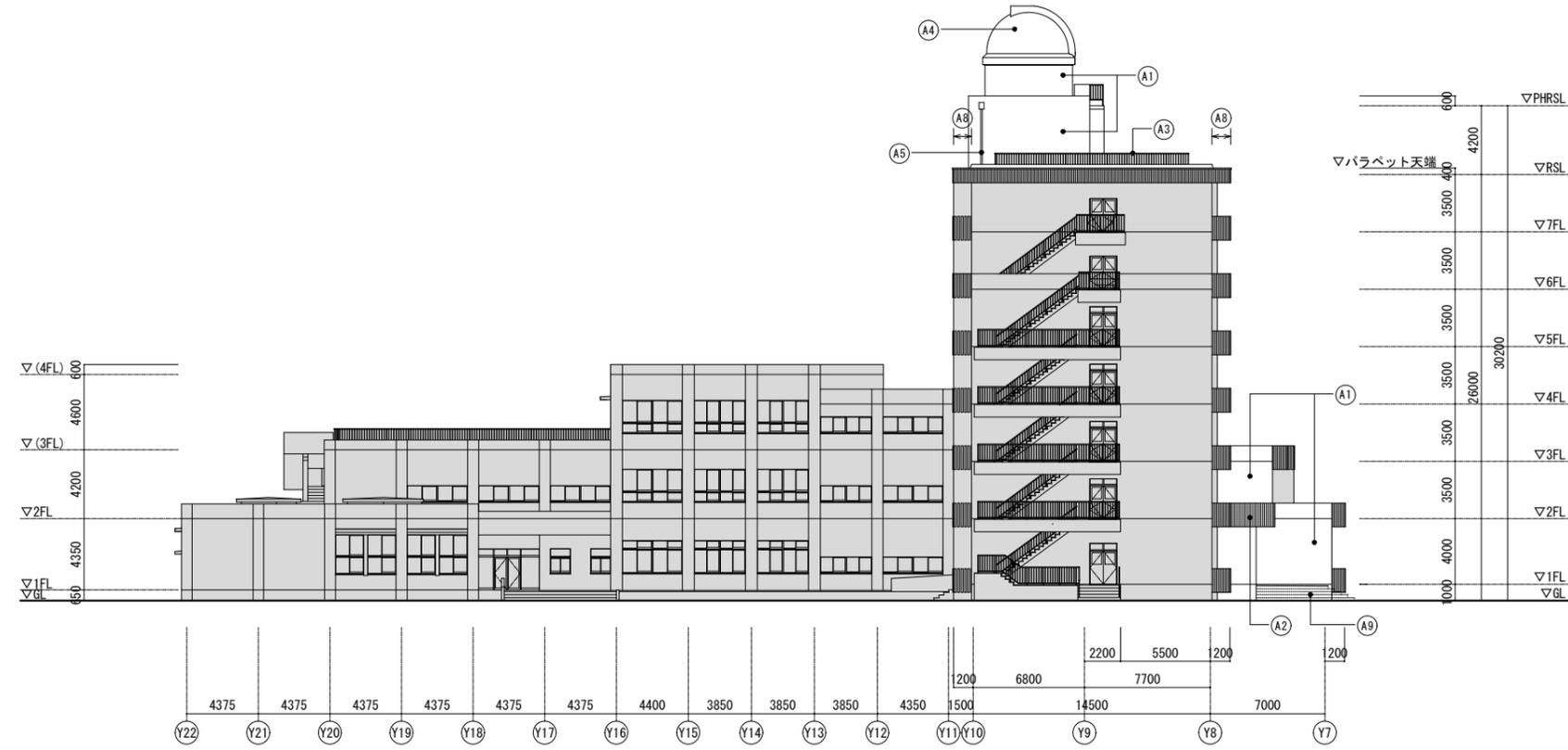


東立面図(改修前)



凡例	①	既設	コンクリート打放し(既存のまま)+ 複層模様塗材 撤去	③	既設	手摺 鋼製 SOP 撤去	⑤	既設	FRP製φ100(PH階), φ125 撤去	⑦	既設	コンクリート打放し(既存のまま)+ 複層模様塗材 撤去	⑨	既設	磁器質100角タイル張り 撤去	⑪	既設	床下換気口 硬質塩化ビニル管φ100撤去	別途工事範囲を示す
		改修後	集じん装置付きディスクグラインダー工法+ 防水型複層塗材E 新設		改修後	手摺 鋼製 DP 新設		改修後	カラー硬質ポリ塩化ビニル管φ100(PH階), φ125 新設		改修後	集じん装置付きディスクグラインダー工法+ 下地補修+外装薄塗材S; 新設		改修後	磁器質100角タイル張り 新設		改修後	床下換気口 硬質塩化ビニル管φ100新設	
	②	既設	鋼製型枠コンクリート打放し(既存のまま)+複層模様塗材 撤去	④	既設	ステンレス板(SUS304)磨き 0.3mm(スリット扉部 0.4mm) 風船張り撤去(耐水合板t4.0+防水用7A7#t7.6+t17kg共)	⑥	既設	手摺 鋼製 SOP(既存のまま)	⑧	既設	防鳥ネット(樹脂ネット(取付金物共)) 撤去 ※北面のみ	⑩	既設	アルミ製立木 撤去				
		改修後	ウォータージェット工法洗浄+ 防水型複層塗材E 新設		改修後	ステンレス板(SUS304)磨き 0.3mm(スリット扉部 0.4mm) 風船張り新設(耐水合板t4.0+防水用7A7#t7.6+t17kg共)		改修後	手摺 鋼製 DP塗替え		改修後	防鳥ネット(高耐候性樹脂ネット(取付金物共)) 新設		改修後	アルミ製立木 新設				
株式会社 内藤建築事務所 名古屋事務所 一級建築士 加藤洋光(登録274438) 一級建築士事務所 愛知県知事登録(い-3)11261号			設計業務名 岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)Ⅰ・Ⅱ期改修設計業務(建築)			主幹 園田			工事名 岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)Ⅱ期改修工事 東海国立大学機構 施設統括部			図面名称 東立面図(改修前・後) 縮尺 (A1) 1/200 (A3) 1/400			図面番号 A-12 令和6年度				

西立面図(改修後)



「アスベスト含有仕上塗材/撤去工事」特記仕様書

□アスベスト含有仕上塗材/撤去工事 特記仕様書

□下地調整材の除去工事  
外壁改修工事に先立ち外壁・柱型等で仕上塗材がほどこされている範囲のアスベスト含有仕上塗材下地調整材について、大気汚染防止法及び石棉障害予防規則の定めるところにより除去するものとする。  
なお、除去施工にあたり除去工事施工者に厚生労働省「石棉飛散漏洩防止対策徹底マニュアル」に適合していることを確認すること。

□アスベスト除去の工法  
国立研究開発法人建築研究所及び日本建築士材工業会作成「建築物の改修・解体時における石棉含有建築用仕上塗材からの石棉粉じん飛散防止処理技術指針」(平成28年4月28日)により下記工法(株)マルホウ「ウォータークリーン工法」同等以上の併用工法とする。

【一般部】  
・集じん装置付きディスクグラインダー工法  
【バルコニー部】  
・ウォータージェット工法洗浄(100MPa以上)  
【狭あい部】  
・集じん装置併用工具 ケレン工法

□養生等  
除去作業の部分の地盤面の養生(プラスチックシートt0.15二重敷きを行う。地盤面の状況によってプラスチックシートの破損の恐れがある場合は合板敷きの上、プラスチックシートを敷くこと。)及び壁開口部の養生(プラスチックシートt0.08目張り)を行うこと。

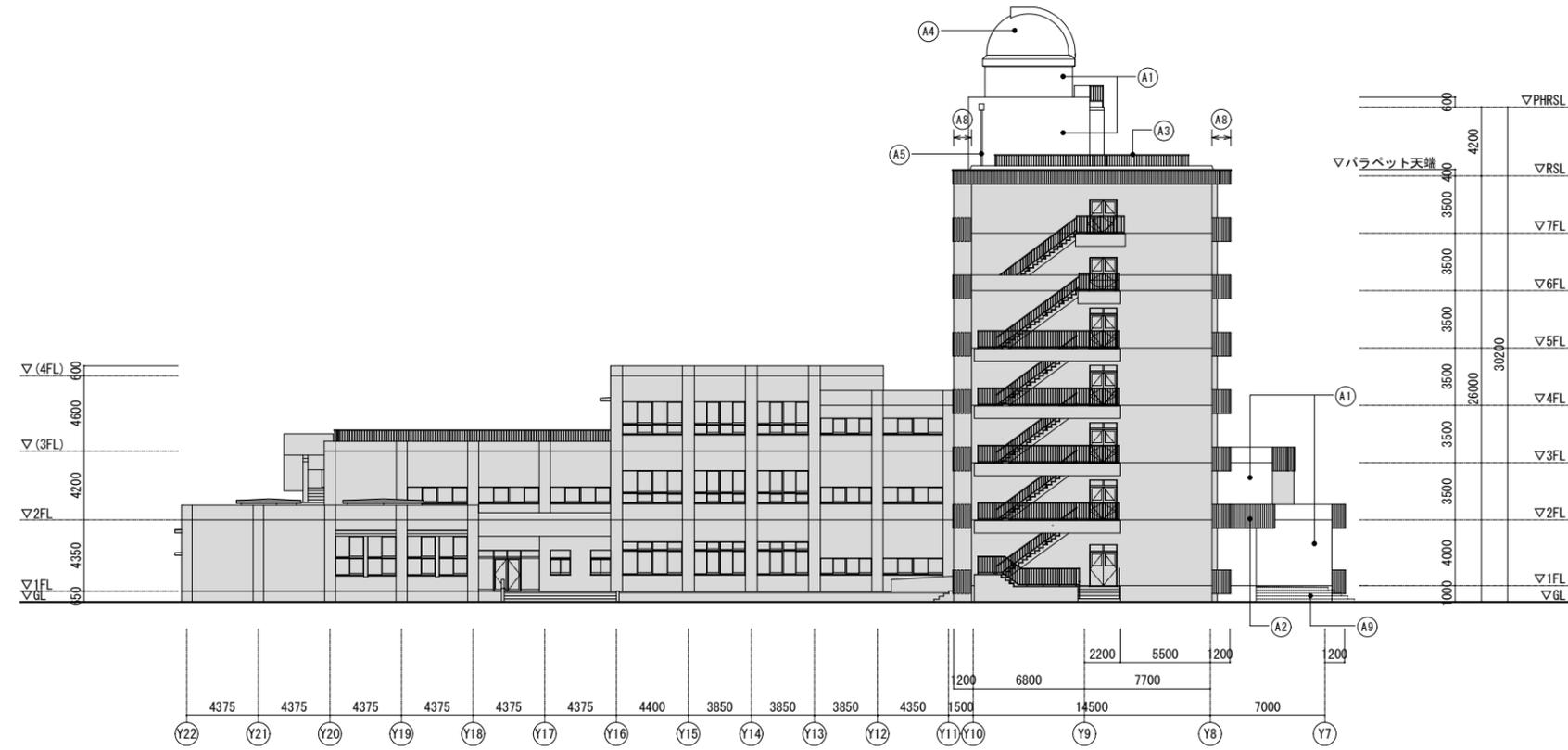
□アスベスト粉じん濃度測定  
アスベスト粉じん濃度測定を下記により行う。測定方法はJIS K3850-1により実施し、濃度値で10f/l以下であることを確認すること。

測定時期	測定点	備考
処理作業前	作業中に測定した4点の内、石綿濃度が最も高くなると思われる場所(集じん装置を設置する場合はその排気口附近) 1点	
処理作業中	作業する建築物等の周辺4方向各1点とし、うち1点は石綿濃度が最も高くなると思われる場所(集じん装置を設置する場合はその排気口附近) 4点	作業中6日毎に1回測定
処理作業後	作業中に測定した4点の内、作業実施時に最も高い数値がでた場所 1点	

□除去したアスベスト等の保管、運搬、処分等  
除去したアスベスト含有建材等を搬出するまでの間、現場に保管する場合は、一定の保管場所を定め、他の建設副産物等と分別して保管するものとし、シートで覆うなど飛散防止措置を講じる。また、保管場所にはアスベスト等の保管場所であることを明示する。  
アスベスト含有材等の運搬車及び運搬容器は、アスベスト含有建材が飛散及び流出するおそれのないものとする。また、運搬車両の荷台に覆いをかけるなど飛散防止措置を講じる。  
除去したアスベスト含有材の処分は特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋め立て処分する。

□撤去工事に関する各種届出等  
大気汚染防止法及び石棉障害予防規則を遵守すること。  
建築工事計画書(労働安全衛生法)、特定粉じん排出等作業の実施の届出(大気汚染防止法)の作成及び届出を適切に行うこと。  
・労働基準監督署:建設工事計画書(労働安全衛生法)  
・自治体の大気環境対策課:特定粉じん排出等作業の実施の届出・特定粉じん排出等作業完了報告書(大気汚染防止法)  
※その他必要な手続き等がある場合は適切に行うこと。

西立面図(改修前)



外壁改修仕様

□外壁改修  
1. 改修標準仕様書に基づき、外壁改修を行う。  
2. 外壁調査を基に、劣化部の補修を行う。  
3. 全面塗装(下地共)撤去の上、指定仕上塗装(下地共)撤去+躯体補修(樹脂注入工法等)後の仕上  
外壁部(RC):防水型複層塗材E 仕上  
上塗材:シリコン樹脂系塗料  
軒天部:外装塗材S 仕上  
上塗材:ケイ酸質系塗料

□シーリング改修  
1. 既設建具枠廻りのシーリング(15×10)を撤去し新設する。  
(基本 PU-2とする。水切とサッシの取合部(15×10)はMS-2、ガラスの取合部(10×10)はSR-1とする。)  
2. 外壁と手摺等の金属取合部(15×10)、金属と金属の取合部(15×10)についてはMS-2とする。  
3. 既設躯体目地のシーリング材(PU-2 20×10)を新設する。  
外壁目地の既存シーリング材は撤去し、再充填工法とする。  
4. ポリウレタン系シーリング(PU-2)はノンブリードタイプとする。

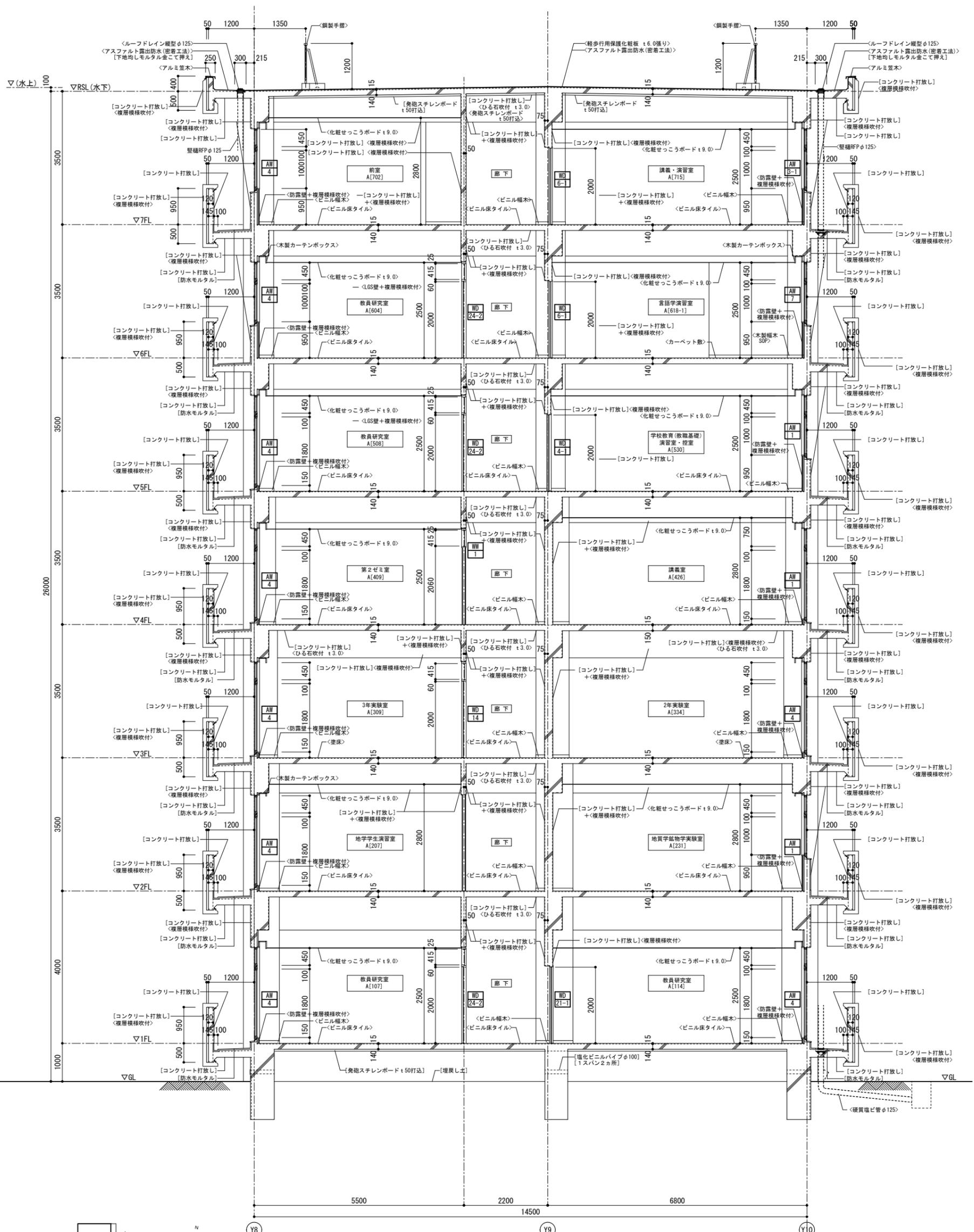
□その他  
1. 堅種(FRP管)は、カラー硬質ポリ塩化ビニル管(φ100、φ125)新設(組み金物SUS共)とする。

参考数量表

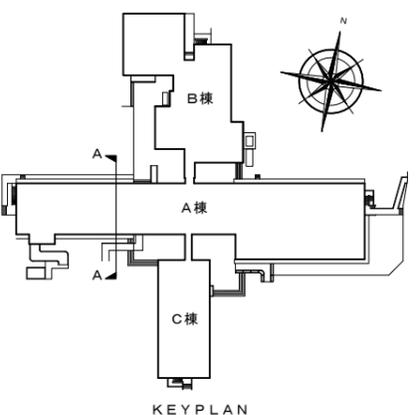
名称	数量	備考
ひび割れ補修	594.0m	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法(0.2mm以上1.0mm以下)
ひび割れ補修(RC打ち継ぎ部分)	330.0m	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法(0.2mm以上1.0mm以下)
ひび割れ補修	24.2m	Uカットシール材充填工法(1.0mm以上)
欠損部補修(100×100程度)	293箇所	RC面 ポリマーセメントモルタル充填工法
欠損部補修(100×200程度)	92箇所	RC面 ポリマーセメントモルタル充填工法
欠損部補修(100×300程度)	210箇所	RC面 ポリマーセメントモルタル充填工法
欠損部補修(200×1800×100程度)	2箇所	RC面 ポリマーセメントモルタル充填工法
縦樋	196.0m	カラー硬質塩化ビニル管φ100、φ125 新設
同上組み金物	160箇所	撤去、新設
シーリング	945.0m	撤去、新設

凡例	① 既設 改修後	コンクリート打放し(既存のまま)+ 複層複層塗材 撤去 集じん装置付きディスクグラインダー工法+ 防水型複層塗材E 新設	③ 既設 改修後	手摺 鋼製 SOP 撤去 手摺 鋼製 DP 新設	⑤ 既設 改修後	FRP製φ100(PH階)、φ125 撤去 カラー硬質ポリ塩化ビニル管φ100(PH階)、φ125 新設	⑦ 既設 改修後	コンクリート打放し(既存のまま)+ 複層複層塗材 撤去 集じん装置付きディスクグラインダー工法+ 下地補修+外装塗材S 新設	⑨ 既設 改修後	磁器質100角タイル張り 撤去 磁器質100角タイル張り 新設	⑪ 既設 改修後	床下換気口 硬質塩化ビニル管φ100撤去 床下換気口 硬質塩化ビニル管φ100新設
	② 既設 改修後	鋼製型枠コンクリート打放し(既存のまま)+複層複層塗材 撤去 ウォータージェット工法洗浄+ 防水型複層塗材E 新設	④ 既設 改修後	ステンレス板(SUS304)磨き 0.3mm(スリット扉部 0.4mm) 風船張り撤去(耐水合板t4.0+防水用7A7#t7.6+t17kg共) ステンレス板(SUS304)磨き 0.3mm(スリット扉部 0.4mm) 風船張り新設(耐水合板t4.0+防水用7A7#t7.6+t17kg共)	⑥ 既設 改修後	手摺 鋼製 SOP(既存のまま) 手摺 鋼製 DP塗替え	⑧ 既設 改修後	防鳥ネット(樹脂ネット(取付金物共)) 撤去 ※北面のみ 防鳥ネット(高耐熱性樹脂ネット(取付金物共)) 新設	⑩ 既設 改修後	アルミ製立木 撤去 アルミ製立木 新設		

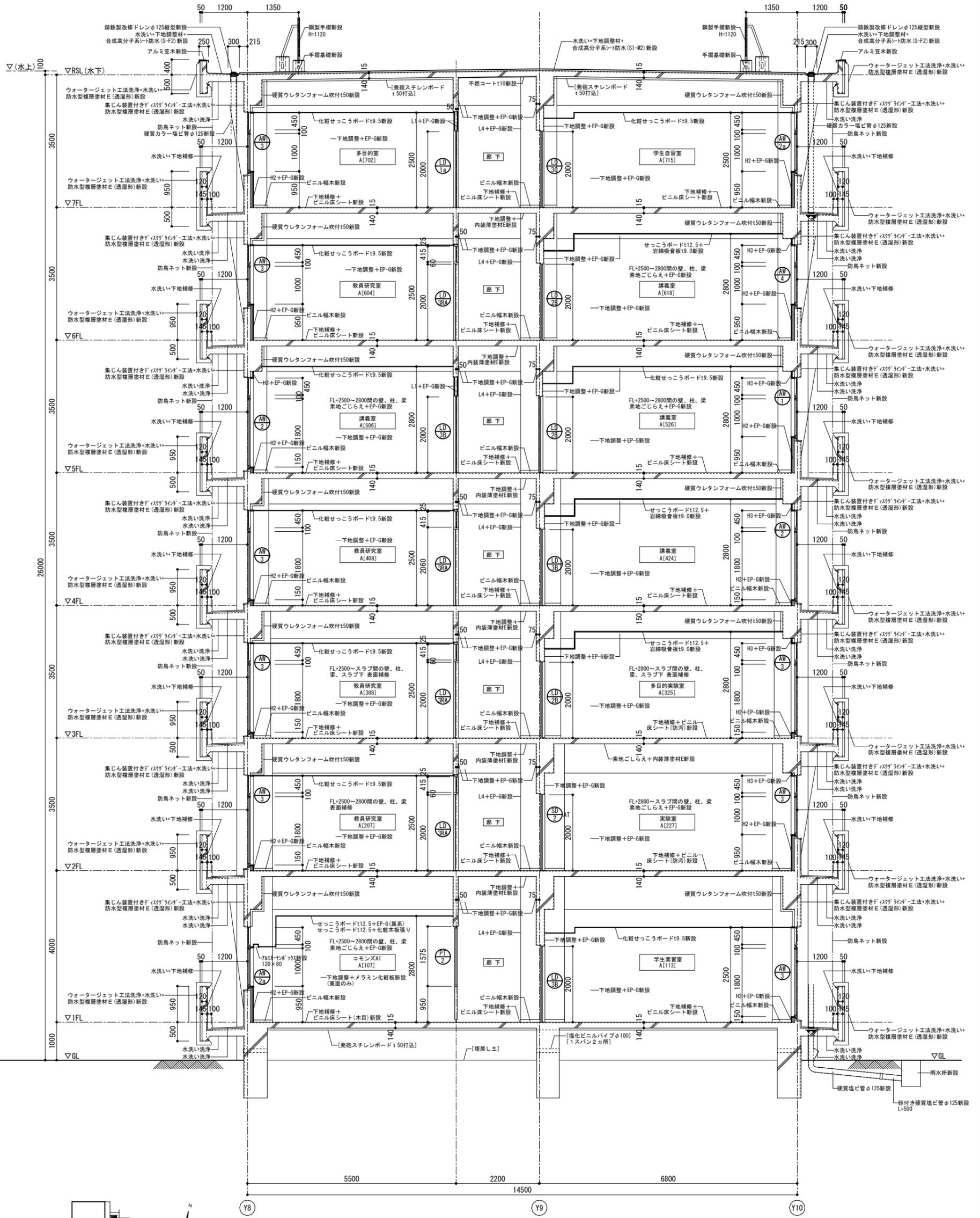
株式会社 内藤建築事務所 名古屋事務所 一級建築士 加藤洋光(登録274438) 一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-3)11261号	設計業務名 岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)Ⅰ・Ⅱ期改修設計業務(建築)	主幹 園田	工事名 岐阜大学(柳戸)教育学部校舎(A棟)Ⅱ期改修工事	図面名称 西立面図(改修前・後)	図面番号 A-13
			東海国立大学機構 施設統括部	縮尺 (A1) 1/200 (A3) 1/400	令和6年度



A~A短計図 (X5~X6間)



凡 例	
防露壁	壁種別を示す (既存部分詳細図(2)TD-10参照)
ボ-ド下地	壁仕様を示す (既存部分詳細図(3)TD-21参照)
< >	撤去を示す
[ ]	既存のままを示す
***	撤去建具を示す
※RC壁、柱型、梁型の複層模様吹付は集じん装置付き 「エア」が「エア」工法同等にて撤去すること。	



A~A 矩計図 (X5~X6間)

■特記事項  
 外周部の梁の断熱について  
 (天井を張る場合)  
 GH=2,500: 梁側面と下端  
 GH=2,800: 梁側面(スラブ下から天井ボードまで)  
 (直天の場合)  
 梁の断熱は無し

凡 例	
H※、L※	壁種別を示す(部分詳細参照)
[ ]	既存のままを示す
⊕	新設建具を示す